



羅 針 盤

函館市立湯川中学校 2024. 4. 24

「保護者懇談」が始まっています。希望した高校に今の学力で大丈夫かどうか、**「保護者懇談」**で話題にのぼるかと思います。そこで、公立高校の**「入試制度」**（一般入試）を確認しておきましょう。

（推薦入試は次回以降にご案内します。）

■ 選抜方法（一般入試）

公立高校の入試の仕組みは次のとおりです。可否は各高校が①個人調査書（内申点）②学力検査の成績（入試点）③面接結果を総合的に判断して判定します（面接は未実施校もあります）。

このうち、可否を大きく左右するのが入試点（学力点）と内申点です。各高校は縦軸に内申点、横軸に入試点をとった相関表を作り、この表に受験生一人ひとりの成績を当てはめ、成績上位者から合格者を決めていきます。以前は道内では、原則として入試点と内申点を同じ比重で扱うことになっていました。しかし、現在では募集人員の１５％程度の生徒に対して内申点を重視して、更に１５％程度の生徒を入試点を重視して、選抜し、７０％の生徒を内申点と入試点を同等に扱い選抜することになっています。さらに比重のかけ方を変えて可否の判定する高校も一部に見られます。

学力検査の成績

①	５００～４８１
②	４８０～４６１
③	４６０～４４１
④	４４０～４２１
⑤	４２０～４０１
⑥	４００～３８１
⑦	３８０～３６１
⑧	３６０～３４１
⑨	３４０～３２１
⑩	３２０～３０１
⑪	３００～２８１
⑫	２８０～２６１
⑬	２６０～２４１
⑭	２４０～２２１
⑮	２２０～２０１
⑯	２００～１８１
⑰	１８０～１６１
⑱	１６０～１４１
⑲	１４０～１２１
㉑	１２０～１０１
㉒	１００～ ８１
㉓	８０～ ６１
㉔	６０～ ４１
㉕	４０～ ２１
㉖	２０～ １

内申点ランク

A	315～296点 (オール5＝315)
B	295～276
C	275～256
D	255～236 (オール4＝252)
E	235～216
F	215～196
G	195～176 (オール3＝189)
H	175～156
I	155～136
J	135～116
K	115～ 96
L	95～ 76
M	75～

■学習成績（内申点）

内申点の計算方法は、各学年の学年末の成績を１、２年はそれぞれ

２倍、**３年時は３倍して合計**します。３年間オール５を取った場合が最高で、「５」×９（教科）×２（１年時の分）＋「５」×９（教科）×２（２年時の分）＋「５」×９（教科）×**３**（３年時の分）＝３１５点となります。高校側はこれを２０点刻みに１３段階に分け上から順にＡ、Ｂ、Ｃ……Ｍとアルファベットでランク付けしています。



■学力検査

入試点は五教科の合計５００点（１教科１００点満点）を２０点刻みにし、①（５００点から４８１点）②（４８０点から４６１点）③（４６０点から４４１点）……と、２５段階に分けられます。したがって、内申点が２５２点、入試点４３０点であれば、その生徒の相関表での位置Ｄ－④ランクとなります。

以前の各教科６０点、５教科合計３００点の入試制度が現状へと変更になりました。

公立高校の推薦入学選抜の制度が近年、「学校長の推薦」から「自己推薦」になりました。詳細は後日、お知らせいたしますのでご確認ください。

